

JAバンク新潟における担い手支援策について

令和4年3月



JAバンク新潟における担い手支援策について

JAグループ新潟では、農業者への支援パッケージとして「にいがた農業応援プログラム」を平成28年度より展開しております。

「にいがた農業応援プログラム」とは、農業者の所得増大と持続可能な農業経営の実現に向け、「にいがた農業応援ファンド」「担い手向け金融支援」「プログラム推進・支援体制の構築」の3本柱で構成される総合的な支援メニューです。中でも、「にいがた農業応援ファンド」と「担い手向け金融支援」については、JAバンク新潟が中心となり取り組んでおります。

令和4年度においても、内容を一部見直しのうえ、引き続き「にいがた農業応援プログラム」を展開し、担い手支援に積極的に取り組んでまいります。

JAバンク新潟における担い手支援策について

○「にいがた農業応援プログラム」の全体像

県内担い手の取組み

○農業生産の拡大 ○加工・流通・販売の促進 ○農業を通じた地域の活性化

プログラム1

にいがた農業応援ファンドの展開

プログラム2

担い手向け金融支援の提供

プログラム3

プログラムの推進・支援体制の構築

(1)「JAグループ新潟担い手サポートセンター」の設置

中央会・連合会による事業横断的な担い手サポートセンターを設置し、担い手の多様なニーズに総合的に対応しております。

(2) 専門家等の活用による相談支援機能の強化

担い手サポートセンターは、農業の現場に精通した専門家の活用により、担い手の相談支援に必要な体制を確保します。

I にいがた農業応援プログラム～令和4年度取組み内容～

にいがた農業応援ファンドの展開

1. 1億円園芸産地チャレンジ事業(令和4年度助成枠35百万円)

「新潟県園芸振興基本戦略」で推進する販売額1億円到達を目指す園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手をより一層支援していくため、令和4年度は助成枠および助成率を拡充のうえその取組みに要する費用の一部を助成します。

2. 園芸生産拡大支援事業(令和4年度助成枠30百万円)

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手への踏み込んだ支援を行うことにより、園芸生産拡大に向けた取組みを後押しします。

3. 新規・親元就農応援事業(令和4年度助成枠15百万円)

新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向けた後押しに繋げることを目的に、新たに就農する担い手および親元に助成します。

担い手向け金融支援の提供

4. 担い手支援資金(愛称:アグリV)

「担い手支援資金(愛称:アグリV)」の融資限度額を25億円として利子補給・保証料助成を実施し、担い手の資金需要に引き続き応えていきます。

5. 農業近代化資金の保証料助成

担い手に対する金融面での支援強化策として、引き続き農業近代化資金の保証料助成を実施し、金融負担軽減を図ります。

Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和4年度取組み内容～

にいがた農業応援ファンドの展開

令和4年度における助成対象事業は、以下3事業の内容を一部見直しのうえ、総事業予算枠を総額80百万円で継続して実施いたします。また、助成申請受付期間は、令和4年4月1日から令和4年6月30日までとなります。

1. 1億円園芸産地チャレンジ事業 【助成枠 35百万円】

本事業では、「新潟県園芸振興基本戦略」で推進する販売額1億円到達を目指す園芸産地において、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

令和4年度は、その取組みをより一層支援していくため、助成枠(30百万円⇒35百万円)および助成率(30%⇒50%)の拡充を図りました。

(助成率50%、1件あたり上限50万円。助成枠を上回る申請があった場合、抽選により選定することがあります。)

Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和4年度取組み内容～

2-1. 園芸生産拡大支援事業(担い手向け) ～信連拠出～ 【助成枠 20百万円】

本事業では、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。
(助成率30%、1件あたり上限30万円。助成枠を上回る申請があった場合、地域戦略や戦略品目等を考慮し選定します。)

2-2. 園芸生産拡大支援事業(産地向け) ～全農拠出～ 【助成枠 10百万円】

本事業では、新潟県が実施する大規模園芸産地育成事業に取り組むJAに対して、園芸生産の拡大に資する費用の一部を助成します。
(助成額は、1産地あたり最大250万円。助成枠を上回る申請があった場合、地域戦略や戦略品目等を考慮し選定します。)

Ⅱ にいがた農業応援ファンド～令和4年度取組み内容～

3. 新規・親元就農応援事業【助成枠 15百万円】

本事業では、新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向けた後押しに向け、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的として、新たに就農する担い手および親元に対して、営農費用の一部を助成します。

(1件あたり上限20万円。助成枠を上回る申請があった場合、申請者数で助成額を案分することがあります。)

Ⅲ 担い手向け金融支援～令和4年度取組み内容～

担い手向け金融支援の提供

担い手の実質金利負担の軽減を図るとともに、担い手の資金需要に応えていくため、金融支援の内容を一部見直しのうえ継続して実施いたします。

助成対象資金 (長期資金のみ)	補給・助成率		補給・助成期間	融資限度額	特徴
	JAバンク利子補給 (農林中央金庫)	JAグループ新潟 利子補給・保証料助成			
担い手支援資金 (アグリV)	利子補給 最大年1%	利子補給 年0.25%	借入当初3年間	25億円	<ul style="list-style-type: none"> 条件が合致する場合、借入当初3年間は実質金利負担が最大年1.57%軽減されます。 JA毎に年間融資枠を設定しております。
		保証料助成 年0.32%			
農業近代化資金	利子補給 最大年1%	保証料助成 最大年0.43%	借入当初5年間	新潟県の融資枠	<ul style="list-style-type: none"> 条件が合致する場合、行政からの利子補給等も含め、借入当初5年間は金利負担が実質0円となります。
農機具ローン	利子補給 最大年0.8%	—	借入当初3年間	—	<ul style="list-style-type: none"> 審査期間を短縮し、迅速かつ簡便な利用を可能とした個人専用のローンです。
アグリマイティー資金	利子補給 最大年0.8%	—	借入当初3年間	—	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる資金ニーズに対応できるオールマイティーな資金です。

※お借入条件等や審査の結果によりご希望に添えない場合がございます。詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問合せください。

※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給・保証料助成期間終了後は、通常の金利・保証料をご負担いただきます。

※受付額が融資限度額に達した場合は、その時点で取扱いを中止いたします。

<参考>にいがた農業応援ファンド～令和3年度取組み内容～

にいがた農業応援ファンド各事業の実績

➤令和3年度の取組実績は、採択件数308件、採択金額62百万円となりました。

(単位:件、千円)

事業名	令和3年度			
	申請件数	申請金額	採択件数	採択金額
1億円園芸産地チャレンジ事業	82	21,476	82	21,476
園芸生産拡大支援事業	134	22,402	132	21,963
新規・親元就農応援事業	89	17,800	89	17,800
商談会等販路拡大の活動支援事業	5	500	5	490
合計	310	62,178	308	61,729

【各ファンドの活用事例】

1億円園芸産地チャレンジ事業	野菜移植機、ねぎ掘り取り機、ラジコン動噴、ハウス内環境計装機器、枝豆洗浄機 ほか
園芸生産拡大支援事業	乗用草刈機、大根連続洗浄機、肥料散布機、そば・大豆乾燥機、パイプハウス ほか
商談会等販路拡大の活動支援事業	第1回国際食品商談Week、 Japanese Foods “Premium” Trade Fair

にいがた農業応援ファンドを活用して購入した肥料散布機



<参考> 担い手向け金融支援～令和3年度取組み内容～

担い手向け金融支援対象資金の取扱実績について

令和3年4月～令和4年2月末 累計実績

(単位: 件、千円)

アグリV(一般枠)		アグリV(農地取得枠)		農業近代化資金	
件数	実行金額	件数	実行金額	件数	実行金額
353	2,061,170	57	167,910	40	293,020

(単位: 件、千円)

農機具ローン		アグリマイティー資金	
件数	実行金額	件数	実行金額
606	1,535,560	511	1,945,026

